

9月1日現在

●人口 101,144人 (+2,625)

男/50,506人

女/50,638人

●世帯数 29,221世帯 (+893) ()内は前年比

●市役所本庁 85-1111

●つくし野支所 84-8801

●湖北支所 88-2111

●湖北台支所 88-0828

●布佐支所 89-2356

●水道部 84-0111

●中央公民館 82-0515

●老人福祉センター 88-0123

●市民会館 84-3311(代)

●消防署 84-0119

あなたの意見を 市政に生かそう

◆市民との対話集会◆

みなさんの声を直接に、少しでも多く聞いて、より住みよい街づくりをするため「市民との対話集会」が十月十八日から行われます。ふだん思っていること、考えていることをお聞かせください。お聞きした意見は十分検討し、市政に反映させていただきます。男女・年齢を問わず、気軽に参加ください。

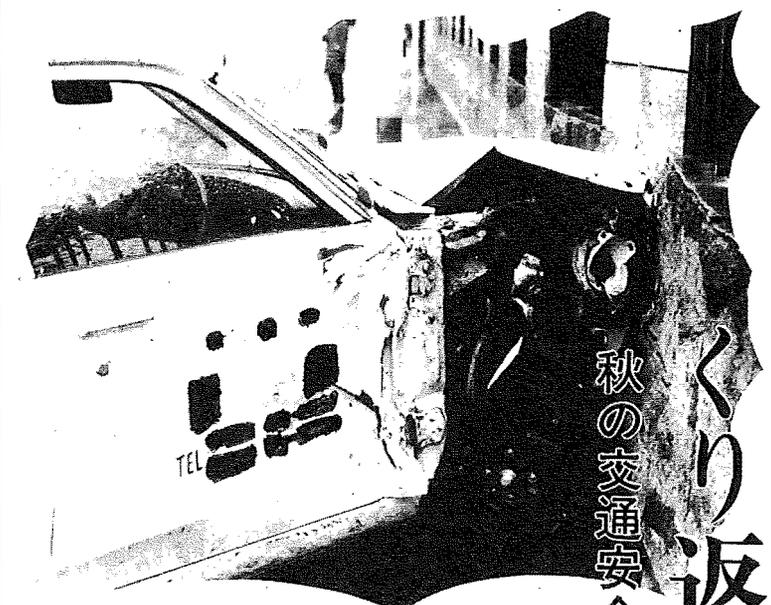
▽申込み△ 電話(八二一四六四九)かハガキで 秘書課市民相談係へ十月十一日までに申し込んでください。

●「市民との対話集会」の会場と日時●

地区	日時	会場	対象地域
我孫子北	10月18日(出)	東急	久寺家、つくし野、根戸、並木
	13:30~15:30	コミュニティホール	我孫子、土谷津、布佐
我孫子南	10月19日(日)	中央公民館	本町、白山、緑、寿、栄、若松、高野山
	9:30~11:30		
東我孫子	10月19日(日)	天王台青年館2階	東我孫子、天王台、泉、柴崎、青山、青山台、下ヶ戸、隅発戸
	13:30~15:30		
布佐	10月25日(出)	竜ヶ崎信用金庫	布佐、都、浅間前、新々田
	9:30~11:30	布佐支店2階会議室	
新木	10月25日(出)	下新木青年館	新木、布佐、江蔵地
	13:30~15:30		
湖北	10月26日(日)	つつじ荘	中峠、都部、中里、日秀、古戸
	9:30~11:30		
湖北台	10月26日(日)	湖北台市民センター	湖北台
	13:30~15:30		

くり返すな交通事故

秋の交通安全運動が九月二十一日から



運動の重点
 ●歩行者および自転車利用者の事故防止
 ●自動車二輪車、原動機付自転車の事故防止
 ●飲酒運転の防止
 ●事故原因によくあげられるホンヤリ運転、前方不注意ですが、そのカゲには、いろいろな個人的理由があります。具体的には、例えば、車に乗る前のドライバーの心理的トラブルがある交通状況が結びついて事故を起こすこともあるということです。

出勤前に去輪けんかをしたり、子どもをしかったりしたコリから事故を起こすこともあります。運転中のケンカは、もっと危険です。心配がある時は、ハンドルを握らない方が賢明です。

交通安全パレード
 ●日時 九月二十日(土)午前十時から 雨天中止

事故防止にこの二つを守って
 非常勤指導員 村田富士夫さん



昭和四十六年から四小の子どもたちの登下校を見守っています。二の二を守ることによって、くんと事故が減ることでしょう。

よく、ほとんど事故という事故は起きていません。交通安全の防止をさらに徹底するために、次の二点は、守ってほしいと思います。

まず第一に、必ず横断歩道を手をつけて渡ってほしいということです。交通ルールの基本です。二の二を守ってください。

第二に、自転車に乗る時は、狭い道から大きな道路に出る場合は、一たん停止をしてほしいということです。

10月1日、全国いっせいに国勢調査が行われます。若い皆さんを含め、国内に住んでいるすべての人が調査の対象となります。国勢調査は、大正9年の第1回調査以来、5年ごとに実施されてきました。今回の調査は第13回目にあたり、わが国の最も基本的な調査として福祉や雇用、教育などの行政の基礎資料として生かされるほか、世界各国が参加する「1980年世界人口・住宅センサス計画」の一環として、国際的にも重要な意義をもっています。新しい資料による新しい国づくり。若い皆さんの協力が必要なのです。



(9月23日ごろ~30日)
 【調査の告知】
 10月1日は国勢調査の日です。調査員が9月24日~30日の間に調査票を配布に伺います。記入された調査票は10月1日~10月5日の間に調査員が回収に伺います。

昭和55年10月1日(水)

国勢調査

我孫子市国勢調査本部 ☎85-1146・85-0611

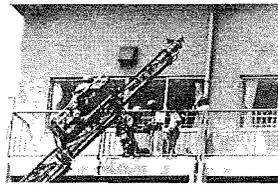
天王台駅南側・東我孫子駅周辺の住居表示

11月1日に実施



天王台駅南側と東我孫子駅周辺地区の住居表示を行うための準備をすすめますので、ご協力をお願いします。

- 区域 別図のとおり
- 住居番号決定の通知 十月上旬には各世帯主の方に通知します。
- 町名板と住居番号表示板の取付 十月上旬から施行日までに



▲訓練は真剣そのもの

九月一日(防災の日)に市内各地で地震を想定した防災訓練が行われました。久幸中学校には、最高三十二メートルにも伸びる、シブ車も繰り出し、「震度四の地震で火災が発生した」という想定で行われました。生徒達は、煙入りの防災マスクをかぶって校庭に避難し、三階に残された生徒八人を消防ハシゴ車で救出するといった訓練を行いました。

地震だ！ 市内各地で防災訓練

業員が各家を訪ねて出入口の門や扉、玄関などの狭い場所に表示板の取付けのためお伺いします。住居表示はすべて我孫子市職員が実施します。また、委託業者であるという身分証明書を持っています。(総務部庶務課)

市民憲章結果報告

市民憲章に多数の応募がありがとうございました。市制十周年記念事業の一環として制定作業を進めております市民憲章に、市民の皆さんの多くのご意見を盛り込むため、市民憲章の原案を募集したところ、一般、学校あわせて七二〇点もの応募がありました。応募者は、小学校二年生から九十一歳の方まで、幅広い層にわた

つています。寄せられた憲章文は、我孫子市に対するイメージやまろづくりへの願いなど思い思いの内容で書かれ、市民憲章に対する市民の関心の強さを感じました。市民憲章制定協議会では、皆さんから寄せられた市民憲章の原案や意見を検討し、市民の手による憲章文を起草してまいります。(市民憲章制定協議会)



▶ゆかた姿で盆踊り (我孫子養護学校)

我孫子養護学校で、初めての盆踊り大会が、八月二十日に学校のグラウンドでひらかれました。雨模様の中、市民の皆さんが五石名近く集まってくれ、またバザーの呼びかけにも、たくさんの人たちから心のこもった品物をいっぱいいただきました。ほんとうに、ありがとうございました。学校が歩み始めて三年、今後ともよろしくをお願いします。

我孫子養護学校で、初めての盆踊り大会が、八月二十日に学校のグラウンドでひらかれました。雨模様の中、市民の皆さんが五石名近く集まってくれ、またバザーの呼びかけにも、たくさんの人たちから心のこもった品物をいっぱいいただきました。ほんとうに、ありがとうございました。学校が歩み始めて三年、今後ともよろしくをお願いします。

リサイクルの話 2

我孫子式集団回収のしくみ

私たちは今、使い古した物を、いらなくなるゴミとして、あまりにも無造作に捨て去っています。見捨てられた悲しい資源は、このままでは、たいたいらに街を汚し自然環境を破壊して、ゴミ公害のものになるばかりです。そこで、このゴミを資源として見直し、資源・環境の両面から新たに有効利用しよう、我孫子式集団回収を志す者たちです。この我孫子式集団回収は、町内会・子供会などによる再資源回収、古紙・ポリ布にかきず、すてのビン類、金属類も集団回収によるリサイクルしようとするものです。また中古品交換など、不用品のリサイクルも考えています。

クリーンセンター施設 見学募集
みなさんの家庭から集められたゴミがどのように処理されるのか、みなさんの目で見てください。
応募要領 人数：10名以上のグループ
交通：市で無料バスの手配をします。
申込み：クリーンセンター ☎87-0015



① 回収方法などについて住民のみなさんと話し合ひましょう。



② 各家庭で古紙、ビン、金属類など資源を種別にきちんと分類しましょう。

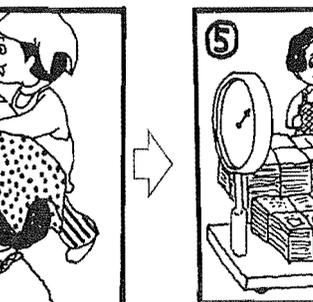


③ 各家庭に日時・場所などを通知しましょう。

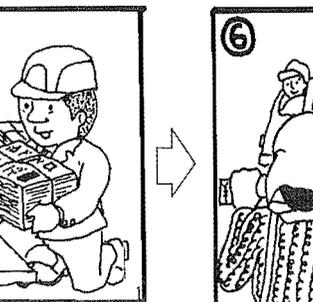
集団回収のしくみ



④ 分別した資源は指定された集積場所に出しましょう。また集積場所でも中古品交換などもおこなえます。



⑤ 資源は住民、業者立合ひのもとで検量しましょう。



⑥ 最後に代金が実施団体に支払われます。

